

令和 3 年 12 月 3 日

各 部 局 事 務（部）長 殿

留学生課長

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団私費留学生奨学生
「博士課程在学期間延長学生」の募集について（依頼）

このことについて、公益財団法人佐藤陽国際奨学財団代表理事から別紙（写）のとおり募集案内がありました。

ついては、募集要項及び下記に留意いただき適格者の応募書類を取りまとめの上、留学生課国際教育係あて 12 月 21 日（火）（必着） までに推薦願います。

記

1 応募資格 ※詳細は募集要項を参照のこと

2022 年 3 月に博士課程修了予定だったが、コロナ禍によって実験や現地調査を計画通り行うことができなかった等、本人の事由によらず博士課程を修業年限内に修了できない学生。

2 応募書類

財団募集要項、記入例および別紙「応募書類の作成留意点」を参照の上、遺漏のないよう作成願います。

3 留意事項

- ・ 標準修業年限を超えて在学している博士課程の学生も応募可
- ・ 一次の書面選考を通過した場合、2 月 26 日又は 27 日に東京で開催の面接選考は出席必須です。
- ・ 奨学金の支給期間は 1 年間（2022.4～2023.3）ですが、期間中に修了となった場合はその時点で終了となります。

《 応募書類の作成留意点 》

●提出書類

1、履歴書 1・2	様式 1.2	<ul style="list-style-type: none"> ・「学歴」欄は研究生等の期間も記入し、なるべく空白期間のないようにすること ・「語学力」「国際交流、社会貢献活動の経験」欄は、選考において重視されるため必ず記入すること
2、エッセイ	様式 3	<ul style="list-style-type: none"> ・600字の所定用紙をコピーし、指定要素をふまえて2枚分記入すること
3、推薦書（2枚）	様式 4	<ul style="list-style-type: none"> ・指導教員により記入、厳封のこと ・日本語以外で記入の場合は、和訳添付のこと
4、学業成績表		<ul style="list-style-type: none"> ・資料Ⅰ「学業成績表の提出について」に従い、不足のないよう準備すること ・それぞれの成績証明書の左上に、別紙②「履歴書-1」の「学歴」欄に該当する番号(1～7)を記入すること ・母国の成績証明書は和訳か英訳を添付のこと
5、研究実績	A4	<ul style="list-style-type: none"> ・本学用様式あり（任意での作成も可） ・資料Ⅱ「研究実績及び博士論文研究計画書の書き方について」に従い作成すること
6、博士論文計画書	様式 5.6	
7、在学証明書		
8、在留カードの写し（両面）		

※提出書類はすべて片面印刷、日本語・自筆（5、6のみPC作成可）で作成すること。

※部局において推薦状の内容を確認する必要がある場合は、それぞれ取扱いを考慮されるようお願いします。

※書類の不備・不足のないよう、部局にて最終的な確認をお願いします。